

【表紙】

【提出書類】 四半期報告書の訂正報告書

【根拠条文】 金融商品取引法第24条の4の7第4項

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 2025年3月28日

【四半期会計期間】 第36期第1四半期(自 2021年1月1日 至 2021年3月31日)

【会社名】 ピクセルカンパニーズ株式会社

【英訳名】 PIXELCOMPANYZ INC.

【代表者の役職氏名】 代表取締役社長 矢尾板 裕介

【本店の所在の場所】 東京都港区虎ノ門四丁目1番40号

【電話番号】 03(6731)3410

【事務連絡者氏名】 管理本部長 柳世 和大

【最寄りの連絡場所】 東京都港区虎ノ門四丁目1番40号

【電話番号】 03(6731)3410

【事務連絡者氏名】 管理本部長 柳世 和大

【縦覧に供する場所】 株式会社東京証券取引所
(東京都中央区日本橋兜町2番1号)

1 【四半期報告書の訂正報告書の提出理由】

2021年5月17日に提出し、2021年7月21日に訂正報告書をいたしました第36期第1四半期（自 2021年1月1日
至 2021年3月31日）四半期報告書の記載事項の一部に誤りがありましたので、これを訂正するため四半期報告書の
訂正報告書を提出するものであります。

2 【訂正事項】

第一部 企業情報

第3 提出会社の状況

1 株式等の状況

(4) 発行済株式総数、資本金等の推移

3 【訂正箇所】

訂正箇所は____を付して表示しております。

第一部 【企業情報】

第3 【提出会社の状況】

1 【株式等の状況】

(4) 【発行済株式総数、資本金等の推移】

(訂正前)

< 中 略 >

(注) 2. 2020年7月30日提出の有価証券届出書に記載しました「手取金の使途」について、資金使途の変更が生じていたため、第35期有価証券報告書の訂正報告書を提出しております。また、当第1四半期において下記のとおり変更が生じております。

(1) 変更の理由

当社は、2020年7月30日に提出した有価証券届出書に記載いたしましたとおり、エンターテインメント事業におけるIRコンソーシアムへの投資及び組成準備金、ディベロップメント事業における太陽光発電施設に係る仕入資金、リゾート用地に係る仕入資金は当社グループのコア事業における事業領域の拡大ならびに将来の収益獲得に向けた先行投資であり、当社グループの運転資金や財務基盤の健全性の維持を目的として第三者割当による新株式及び第11回新株予約権の発行による資金調達を実施いたしました。

本新株予約権の行使により調達した資金のうち984百万円をディベロップメント事業における太陽光発電所に係る仕入資金の一部へ充当する予定であり、当該事業へ充当している認識でありましたが、そのうち、6百万円がグループ運転資金へ流用されていたことから変更に至っております。

(2) 本件変更の内容(変更箇所は____ 罫にて表示)

(変更前)

< 本新株式の発行により調達する資金の具体的な使途 >

具体的な使途	金額	支出予定時期
グループ運転資金	106百万円	2020年8月～2021年1月
エンターテインメント事業		
IRコンソーシアムへの投資及び組成準備資金	110百万円	2020年8月～2021年6月
ディベロップメント事業		
太陽光発電所に係る仕入資金の一部	140百万円	2020年8月～2020年9月

< 本新株予約権の発行により調達する資金の具体的な使途 >

具体的な使途	金額	支出予定時期
エンターテインメント事業		
IRコンソーシアムへの投資及び組成準備資金	890百万円	2020年10月～2022年7月
ディベロップメント事業		
太陽光発電所に係る仕入資金の一部	984百万円	2020年8月～2022年8月
ディベロップメント事業		
リゾート用地に係る仕入資金の一部	500百万円	2020年10月～2020年12月

(変更後)

< 本新株式の発行により調達する資金の具体的な用途 >

具体的な用途	金額	支出予定時期	充当済金額
グループ運転資金	114百万円	2020年8月～2020年12月	114百万円
エンターテインメント事業			
IRコンソーシアムへの投資及び組成準備資金	48百万円	2020年8月～2021年1月	42百万円
ディベロップメント事業			
太陽光発電所に係る仕入資金の一部	143百万円	2020年8月～2020年12月	143百万円
ディベロップメント事業			
リゾート用地に係る仕入資金の一部	50百万円	2020年12月	50百万円

< 本新株予約権の発行により調達する資金の具体的な用途 >

具体的な用途	金額	支出予定時期	充当済金額
エンターテインメント事業			
IRコンソーシアムへの投資及び組成準備資金	890百万円	2021年1月～2022年7月	-
ディベロップメント事業			
太陽光発電所に係る仕入資金の一部	984百万円	2020年8月～2022年8月	30百万円
ディベロップメント事業			
リゾート用地に係る仕入資金の一部	500百万円	2020年11月～2021年11月	47百万円

(訂正後)

< 中 略 >

(注) 2. 2020年7月30日提出の有価証券届出書に記載しました「手取金の使途」について、資金使途の変更が生じていたため、第35期有価証券報告書の訂正報告書を提出しております。また、当第1四半期において下記のとおり変更が生じております。

(1) 変更の理由

当社は、2020年7月30日に提出した有価証券届出書に記載いたしましたとおり、エンターテインメント事業におけるIRコンソーシアムへの投資及び組成準備金、ディベロップメント事業における太陽光発電施設に係る仕入資金、リゾート用地に係る仕入資金は当社グループのコア事業における事業領域の拡大ならびに将来の収益獲得に向けた先行投資であり、当社グループの運転資金や財務基盤の健全性の維持を目的として第三者割当による新株式及び第11回新株予約権の発行による資金調達を実施いたしました。

本新株予約権の行使により調達した資金のうち984百万円をディベロップメント事業における太陽光発電所に係る仕入資金の一部へ充当する予定であり、当該事業へ充当している認識でありましたが、そのうち、6百万円がグループ運転資金へ流用されていたことから変更に至っております。

(2) 本件変更の内容(変更箇所は _____ 罫にて表示)

(変更前)

< 本新株式の発行により調達する資金の具体的な使途 >

具体的な使途	金額	支出予定時期	充当済金額
グループ運転資金	114百万円	2020年8月～2020年12月	114百万円
エンターテインメント事業			
IRコンソーシアムへの投資及び組成準備資金	48百万円	2020年8月～2021年1月	48百万円
ディベロップメント事業			
太陽光発電所に係る仕入資金の一部	143百万円	2020年8月～2020年12月	143百万円
ディベロップメント事業			
リゾート用地に係る仕入資金の一部	50百万円	2020年12月	50百万円

< 本新株予約権の発行により調達する資金の具体的な使途 >

具体的な使途	金額	支出予定時期	充当済金額
グループ運転資金	6百万円	2021年1月	6百万円
エンターテインメント事業			
IRコンソーシアムへの投資及び組成準備資金	890百万円	2021年1月～2022年7月	28百万円
ディベロップメント事業			
太陽光発電所に係る仕入資金の一部	978百万円	2020年8月～2022年8月	51百万円
ディベロップメント事業			
リゾート用地に係る仕入資金の一部	500百万円	2020年11月～2021年11月	102百万円

(変更後)

< 本新株式の発行により調達する資金の具体的な使途 >

具体的な使途	金額	支出予定時期	充当済金額
グループ運転資金	114百万円	2020年8月～2020年12月	114百万円
エンターテインメント事業			
IRコンソーシアムへの投資及び組成準備資金	48百万円	2020年8月～2021年1月	48百万円
ディベロップメント事業			
太陽光発電所に係る仕入資金の一部	143百万円	2020年8月～2020年12月	143百万円
ディベロップメント事業			
仮払金の一部	50百万円	2020年12月	50百万円

< 本新株予約権の発行により調達する資金の具体的な使途 >

具体的な使途	金額	支出予定時期	充当済金額
グループ運転資金	6百万円	2021年1月	6百万円
エンターテインメント事業			
IRコンソーシアムへの投資及び組成準備資金	890百万円	2021年1月～2022年7月	28百万円
ディベロップメント事業			
太陽光発電所に係る仕入資金の一部	978百万円	2020年8月～2022年8月	51百万円
ディベロップメント事業			
長期貸付金の一部	500百万円	2020年11月～2021年11月	47百万円
仮払金の一部			55百万円